

教育学部中学校教員養成コース(外国史・東洋史)教員の公募について

採用希望年月日	令和8年10月1日
配置コース	中学校教員養成コース
専門分野	外国史(東洋史)
職名・人員	教授・1名
必要書類	<p>(1) 履歴書：1通(様式指定)</p> <p>(2) 教育研究業績書：1通(様式指定, 主要なもの3編に○印を付すこと。)</p> <p>(3) 審査対象業績：主要なもの3編を含め, 研究業績一覧表に記載されている著書・論文(別刷り又はコピーでも可)</p> <p>(4) 管理運営業績・社会貢献業績・外部資金一覧表：1通(様式指定)</p> <p>(5) 主要業績3編に関する要旨：1編につき500字程度でまとめたもの(A4用紙)</p> <p>(6) これまでの研究の概要と今後の研究計画(2,000字以内)</p> <p>(7) これまでの教育実践・地域貢献の概要と着任後の教育・地域貢献に対する抱負(2,000字以内)</p> <p>(8) 上記(1)～(7)((3)を除く)の電子データ(Word, Excel形式)を書き込んだUSBメモリ等(電子データについては自署・押印欄は空欄で構いません)</p> <p>※指定の様式については, 研究者人材データベースまたは学部HPからダウンロードすること。</p>
応募資格	<p>(1) 博士の学位を有する者, 又はこれと同等の能力があると認められる者。</p> <p>(2) 研究分野における十分な研究業績を有すること。</p>
担当授業科目名 (専門科目)	<p>【教育学部】 東アジア史概論(選択科目、2単位)、東アジア地域史(選択科目、2単位)、東アジア史演習(選択科目、2単位)、漢文史料購読(選択科目、2単位)、東アジア史史料論(選択科目、2単位)、社会の基礎(選択必修科目、2単位)、特別課題演習Ⅰ(選択必修科目、2単位)、特別課題演習Ⅱ(選択必修科目、2単位)、卒業研究(選択必修科目、4単位)。</p> <p>【人文社会科学部】 東アジア史概論(選択科目、2単位)、東アジア地域史(選択科目、2単位)</p> <p>【大学院教育実践研究科】 教材開発のための教科内容研究(歴史学領域)(選択科目、2単位)</p> <p>【大学院社会文化創造研究科】 東アジア史特論(選択科目、2単位)、東アジア史特別演習(選択科目、2単位)</p> <p>【基盤共通教育(教養教育)】 担当する場合がある。 ※専門分野に応じて着任後に授業科目名の変更又は追加となる場合がある。</p>
担当授業科目名 (オムニバス科目)	<p>【大学院教育実践研究科】 教科内容構成の事例研究(選択科目、2単位)、社会・地歴・公民科教材開発プロジェクト実習(選択科目、2単位) ※専門分野に応じて着任後に授業科目名の変更又は追加となる場合がある。</p>
応募締切日	令和8年5月11日(月)必着
照会先	山形大学教育学部 松本大理 E-mail: dmatsu@e.yamagata-u.ac.jp
書類送付先	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4番12号 山形大学小白川キャンパス事務部総務課 気付

	<p>山形大学教育学部長 宛 (封筒に『教育学部(外国史・東洋史)教員公募書類在中』と朱書し、簡易書留で郵送のこと)</p> <p>・応募書類は原則返却しないが、応募書類の返却を希望する場合は、その旨を明記し、着払いの送り状を同封すること。</p>
待遇	<p>任期は5年間とします。採用時からテニユアトラック期間(5年)満了時まで学内規程に基づくテニユア審査が行われ、可とされた場合にはテニユアが付与されます。</p> <p>※本学のテニユアトラック制度については、下記をご参照ください。 https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/recruitment/20201105/</p> <p>※テニユア資格審査基準については4ページ以降をご覧ください。</p> <p>[給与] 国立大学法人山形大学年俸制(Ⅱ)適用職員給与規程による年俸制。 経歴等を考慮し、基本年俸を決定します。</p> <p>[保険] 文部科学省共済組合(健康保険・厚生年金)、雇用保険、労災保険</p> <p>[勤務時間] 8:30-17:00を基本とする裁量労働制</p> <p>[休日] 毎週土・日曜日・国民の休日に関する法律に定める休日、年末年始</p> <p>[定年] 65歳</p>
希望する人材	<ul style="list-style-type: none"> ・東洋史学や小、中、高等学校の社会科(歴史分野)の教育を主たる研究分野とし、教員養成に熱意と意欲を持つ外国史に関する科目を担うにふさわしい研究業績を有するとともに、学生の教育・研究指導に積極的に取り組む意欲がある方。 ・小、中、高等学校や地域と連携した教育や研究のプロジェクトに積極的に取り組むことができる方。 ・グローバルな視野から地域の文化遺産保護やSDGs推進に関わる学際的・国際的な共同研究で実績のある方。 ・研究・教育の両面で国際的な活動の実績があり、本学の国際交流に積極的に取り組むことができる方。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・採用後は、山形市又はその近郊に居住すること。 ・必要に応じて模擬授業と面接を行う。なお、その場合の交通費等は、応募者の負担となる。 ・この公募は、男女雇用機会均等法の第8条に定められた「女性労働者に係る措置に関する特例」を踏まえた教員募集である。業績(研究、教育、社会貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたいと認められた場合には女性を採用する。 ・山形大学は男女共同参画を積極的に推進している。 詳細は、URL https://www.diversity.yamagata-u.ac.jp/ を参照されたい。 ・地域貢献活動において、積極的な役割を果たす熱意を有する者が望ましい。 ・研究分野について、英語で授業ができることが望ましい。 ・学生に対する性暴力等を原因とする懲戒処分歴がある場合は、その具体的な事由を応募の際に必ず申告すること。なお、当該事実が後日判明した場合は、経歴詐称による採用取消、懲戒解雇等の対象となる場合がある。 ・受動喫煙を防止するための措置としてキャンパス内を全面禁煙としている。 ・本学への着任の時期については、相談に応じる。